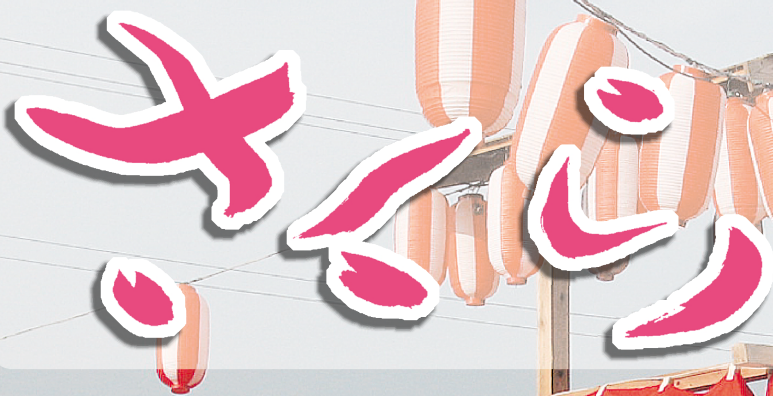




# 秋季号 No.13 2006

■発行／社会福祉法人 桜井の里福祉会  
桜井の里 / 〒959-0318  
新潟県蒲原郡弥彦村大字麓3036番地  
TEL (0256) 94-3939 / FAX (0256) 94-2552  
分水の里 / 〒959-0133  
新潟県燕市新堀2479番地2  
TEL (0256) 97-7111 / FAX (0256) 97-7100  
■URL / <http://www.sakurai-fukushi.or.jp/>  
■編集／さくら広報委員会

越後一ノ宮姫太鼓様の勇壮な太鼓



## 麓1区 仮装盆踊り大会 桜井の里納涼祭、盛大かつ無事に終了!!



ご利用者と職員が一緒に楽しめました



涼しそうな格好で参加です



仮装盆踊り大会は心も軽やかになりました

暑かったけれど、楽しく賑やかに過ごしたあの日——。

桜井の里では、去る8月19日(土)、一昨年より麓一区仮装盆踊り大会との夏祭り共同開催が決定し、第3回目の実施となりました。ご利用者、家族協力会、麓地区を良くする会、麓栄会、麓地区の皆様、そしてボランティアの皆様の多大なるご協力を賜り、昨年を上回る内容、反響にて納涼祭を終えることができました。スタッフ一同、心より御礼申し上げます。

また、桜井の里では「もうひとつの我が家づくり」を理念に、ご利用者の方には我が家のように思い思いに過ごせるような体制と、そして、より地域に根ざし、多くの方々とふれ合えるような施設をめざし、鋭意がんばりますので、これからもご指導ご鞭撻をどうぞよろしくお願いいたします。



# 桜井の里 たより

楽しかったね。  
また参加したいね。  
**桜井の里納涼祭!**

施設内でも楽しいことや想い出はたくさんありますが、外へ出たり、施設外の行事に参加することにより、四季の移り変わりを肌で感じ、心身共にリフレッシュできますね。この度は、多くの方々のご協力のもと、納涼祭が無事終了し、またひとつ思い出が増えました。



何が釣れるかな



燕舞会様の熱のこもった  
よさこいソーラン踊り



ボランティアの方々の見守り  
付き添い有難うございました



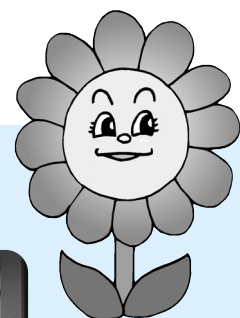
オープニングを飾った  
跡彦小学校のフラスバンドのみなさん



当日は多くの方のご来場  
誠に有難うございました



グループホームこいての皆さんも  
楽しく参加しました～



## 第2回

## ご家族の花壇完成!!

リレーエッセイを  
紹介しまーす。  
今回は、グループホーム  
「こいて」のご利用者の  
俳句の紹介です。

あきびより  
**秋日和**

ぶらりぶらりと

老婆かな

上野重信



昔、板前さんとして活躍した腕  
前は今なお一流で、他の入居者  
も毎回の食事が楽しみでです。



絶妙なセンスですね



立派な結縁に育つてね

今はこんなに  
キレイに  
咲きました。



家族協力会の皆さん  
暑い中ありがとうございました

6月3日、桜井の里では、家族協力会の皆様により、中庭の花壇作りと、苗植を行っていただきました。当日は暑くて、玉のよな汗が出ましたが、今では花々もきれいに咲き誇り、ご利用者の心をいやすまでに成長しました。



# 園内喫茶

## 「さくらんぼ」 好評オープン!

6月8日に喫茶「さくらんぼ」がオープンしました。  
ご利用者、職員から、名前を募集した結果、「さくらんぼ」に決定。ボランティアの方々と職員がウエイトレスとしておもてなしをします。  
ケーキ、和菓子類は季節に合わせてメニューが変わります。ご利用者の方だけでなく、ご家族や面会にいらした方が気軽に利用できる雰囲気のお店がモットーです。



「ゆっくりして下さいね」  
「はあーい」



「いらっしゃいませ〜。  
何となさいますか？」



当店一番のおすすめ  
「ドラ焼き」です。



シフォンケーキとチョコケーキです。  
おいしいのに1個100円です。



ボランティアの皆様との記念スナップ



「どれがいいね？」  
「そーらねー。  
シフォンケーキらね」

### 営業のご案内

営業日：毎週木曜日  
午後2:00～4:00まで

どなた様もご利用できます。ぜひ、おこし下さい。



ウエイトレス、給仕係も  
熱が入りました。



「焼き鳥がおいしいねー」



「ビール！本お願いしまーす」

## 暑い夏は、ビアホールでしこで 冷たい一杯を!

暑い夏こそビアホールの季節ですね。当法人では、食堂に飾りつけをし、園内ビアホールを作り、つくね、枝豆、冷ややっこなどメニューをご用意し、ご利用者の暑気払いを行いました。



見た目も大したもんだのー



作り方はご利用者から教わりました



もち米から仕込みました



## 手作りちまきを おひとつどうぞ!

新潟の名物といえば、ちまきや笹だんごがありますね。  
ちまき作りでは、ご利用者から職員が作り方を教わりながら、ようやくできました。味はもちろん最高でした。次回はおまんじゅうやだんご作りに挑戦します。



# このて

## グループホーム「このて」 第一回運営推進会議を開催

7月27日、第一回運営推進会議が行われ、今後の「このて」の運営について話し合われました。この会議は、ご利用者、ご家族、地域の代表者である矢作の区長さん、役場の担当者、地域包括支援センター職員などが集まり、「このて」の応援団として、「このて」の運営状況や外部評価の結果などを理解し、今後地域の中で「このて」がどんな運営を行うべきか、ご利用者、職員が同地域の方々とお付き合いを深めていくには、どうしていったらよいか等、活発に話し合われました。

終了後は、ホームの前で、ご利用者、職員手作りのバーベキュー大会を行い、推進会議メンバーの皆さんと楽しいひと時を過ごしました。

“会議の後は  
楽しいバーベキュー”



会議の後は、民謡も出ました。  
18番は『岩室甚句』です。

## 岩室のジェラート(アイス)屋「しガーロ」での風景。



暑いからドンドン  
食べちゃいました

カップだから  
ゆっくり食べてもOK



仕事を忘れて  
パクつく



こちらは  
てんこ盛りです。

〇〇さん

デイサービスの  
『お出かけ定期便』  
いよいよ発車!

デイサービスセンター桜井の里とデイサービスやひこでは、ご利用者に週一回、ご希望をお聞きして、毎月外出する行き先と内容を変え、なかなか一人で行けないところや、楽しそうなところへお出かけするサービスを始めました。

5月下旬よりスタートし、今までジェラート(アイス)屋、武石邸、ウオロクなどへ行きました。今後も色々なところへお出かけしていく予定です。



# ダンディ村から、こんにちは...

8月1日、アメリカミシガン州ダンディ村よりダンディ中学校のニック<日記>、エイリーン<詠鈴>、チャド<茶土>、ジョナサン<序菜三>とスティーブ・ジェイコブス先生の5名が来園されました。

ダンディ村は、燕市の姉妹都市の1都市で7月20日から8月2日までホームステイ滞在をしていました。

帰国前日にも関わらず、思い出作りにダンスをしたいということで披露と慰問を兼ねて、分水の里に遊びに来ていただきました。

分水地区の保健師さん・栄養士さんと一緒に即興で練習し、『恋のマカレナダンス』や『ポーキーポーキー』などアメリカの子供たちに馴染みの曲で楽しくダンスを踊っていただきました。みなさんも見様見真似で身振り手振りで大賑わい!

その後、ご利用者・職員とともに交流を深め楽しい思い出がたくさんできました。

最後に通訳のシンディから教えてもらって、「コレカラモ、ドウゾ、ナガイキデ、イテウダサイ。」の言葉にご利用者のみなさん拍手喝采でした。



ハワ、ユー?  
(ご機嫌いかがですか)



一緒に記念写真  
セイ・チーズ! (アメリカ式)



見てるだけでもダンスは楽しくなります。



目米一緒に、ダンサング!!



ナイス・ドウ・ミート・ユー  
(お会いできてうれしいです)

## グループホームに『運営推進会議』が義務づけられました

今年4月の介護保険法の改正により、地域密着型サービスが導入され、認知症対応型共同生活介護グループホームも県指定から市町村指定に移管されました。

グループホームは地域密着型サービスに位置付けられ、『運営推進会議』の設置が義務付けられました。『運営推進会議』は、利用者の代表、家族の代表、地域の代表、市町村の代表の方々を構成員とし、提供しているサービス内容を明らかにすることにより、サービスの質を確保し、風通しの良いグループホームを地域とともに運営できることを目的としています。

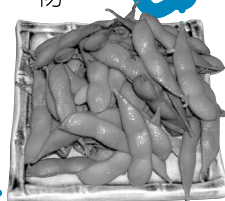
『グループホーム我が家』は7月10日に、第1回の会議を開催しました。委嘱状の交付、会議の趣旨説明、委員の紹介、利用状況の説明、外部評価の報告などをホーム側から行いました。今後3ヶ月に1回の開催を予定しています。委員の皆様からご意見を頂き、『住み慣れた地域で最後まで』を地域の方々と一緒に目指して行きます。



やめられない、とまらない  
おいしい枝豆♪

ショートステイでまりでは、夏の名物「枝豆もぎ」に精を出しました。

職員の家の畑で立派に実ったバト付きの新鮮な茶豆をご利用者のみなさんでワイワイもぎました。午後から、湯で上がった茶豆をおいしくいただきました。



夏と言えば、そうめん。

グループホーム我が家では、立派な青竹を利用し「流しそうめん」を堪能しました。

我が家の畑で収穫されたカボチャは天ぷらに・・・中庭テラスの掃除に始まり、そうめんをゆでる、薬味を切る、天ぷらを揚げるなど職員と一緒に入居者のみなさんで協力して準備しました。

いざスタートすると、みなさん一斉に流れてくるそうめんと格闘！

その後は、流し手が入居者のみなさん、食べ手が職員で攻守交替。「たくさん食べてね。」の言葉どおり、勢いよく流れてくるそうめんに職員も大奮闘。



たくさん食べてまーす。

涼を楽しむ☆流しそうめん☆

## デイサービスセンター分水の里 さくら・もみじ

### デイサービス、今日のおやつは何あ〜に

デイサービスセンター分水の里さくら、もみじ共に、おやつ作りを行いました。

5月には、チョコバナナ。7月には、ボランティア様のご協力をいただいて笹団子。8月には、夏ならではの力キ氷。

なかでも笹団子は、笹の収穫から当日の準備も含め全面的に渡部地区の方々にご協力をいただきました。懐かしい笹団子作り、器用に笹で団子を包むご利用者に職員もボランティア様も太刀打ちできませんでした。

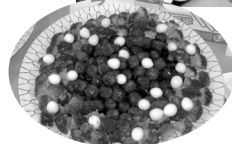


### バイキング

### in デイサービスもみじ

デイサービスセンター分水の里もみじでは月に1回昼食バイキングを行っています。毎月、曜日を替えて多くのご利用者のみなさんに楽しんでいただいています。

お一人おひとり、自分の好みで料理をチョイスして食欲もいつも以上!?



#### 7月メニュー

冷し中華・肉団子・えご・野菜の煮付け・フルーツ・味噌汁

### 初夏のバスハイク

デイサービスセンター分水の里さくら・もみじ合同で間瀬海岸までバスハイクに出掛けてきました。潮の風を感じながら、美味しいクレープを食べてきました。

観音様や海をバックに記念写真も撮りました。





## 夏本番・それぞれの納涼祭

入所棟各ユニット、さくらフロア・ふじフロア・もみじフロアで納涼祭をしました。

施設全体の『分水の里まつり』とは違った、ご家族も一緒に家庭らしい雰囲気の下涼みの宴となりました。

まず最初は、7月22日、地元の分水祭りに併せて行われたもみじフロア。夏には「焼きとうもろこし」ですが、今回は趣向を凝らし「焼きおにぎり」。ご利用者・ご家族・職員みんなで楽しく握って焼き上げました。

次は8月3日、さくらフロアの宴では晩ごはんのお供にと、ご利用者のみなさんで枝豆ときゅうり漬けを作りました。

きゅうり漬けのあまりの出来栄に切らずに「ガブツ」と丸かじり。宴の後は玄関ホールで花火についで…

最後は8月4日のふじフロアです。夏の夕暮れ時をグループホーム我が家前で、スイカにかぶりつき、カキ氷で舌の色を染め、夕闇を花火で彩る…これぞ、ふじフロアの宴!?



## こんにちは! 燕市分水地区地域包括支援センターです。

地域にあるさまざまな社会資源を利用し、高齢者の生活を総合的に支えていくための拠点として、市町村が主体となり、今年4月から新しく“地域包括支援センター”が設置されました。当法人も燕市より委託を受け、「燕市分水地区地域包括支援センター」を運営しています。ここでは、主任介護支援専門員、看護師、社会福祉士が中心となって介護予防に関するケアマネジメントをはじめとする高齢者への総合的な支援を行っています。

### 主な事業

- 介護予防対象者の介護予防ケアプランの策定、評価などを行います。
- 介護保険だけでなく、さまざまな制度や地域資源を利用した総合的な支援を行います。
- 高齢者の人権や財産を守る権利擁護や虐待防止の拠点として、成年後見制度の活用や虐待の早期発見・防止を進めていきます。
- ケアマネージャーのネットワークの構築や、困難事例に対する助言を行います。

※燕市分水地区地域包括支援センターは、10月から『生きがい広場地蔵堂』内に移転いたします。  
住所：燕市分水栄町1番3号（『生きがい広場地蔵堂2階』） 電話：0256-97-7113



# 生きがい広場地蔵堂

# いよいよ10月オープン!!

法人からの  
お知らせ!!



▲生きがい広場地蔵堂パース画

今年の1月からの建設工事も、地域の皆様の一とかならぬご理解・ご協力を賜りまして、8月31日をもって無事終了となりました。そして、いよいよ10月11日(予定)、燕市分水栄町1番3号に生きがい広場地蔵堂が開設いたします。

生きがい広場地蔵堂では、高齢者の皆様の「いつまでも地域で自立して暮らしたい」という思いに最大限協力いたします。地域の皆様にとりましてなじみ深い地蔵堂の街中で、地域の皆様が始め世代を超えた多くの人々が集い、介護予防事業を中心とした「**デイサービス**」、高齢者・障害者を対象とした「**賃貸住宅**」、介護認定を受けておられない方を対象とした「**地域の茶の間**」や「**地域包括支援センター**」などを一体的に整備いたしました。



現地案内図▶

定を受けておられない方を対象とした「**地域の茶の間**」や「**地域包括支援センター**」などを一体的に整備いたしました。

## 生きがい広場地蔵堂・デイサービス

要支援1・2及び軽度要介護度の方を対象と致します。日常生活に結びついた豊富なメニュー(教室)を取り入れ、いつも何かを始めたい(生きがいを持てる)ような「心づくり」を支援いたします。

一日の過ごし方はご本人次第!!

いろいろな教室をお楽しみ下さい。

## 生きがい広場地蔵堂・複合住宅

日常生活に不安を抱えておられる高齢者・障害者の方を対象とした賃貸住宅(10部屋)です。食事提供や介護サービスはございませんが、常時職員もおり、安心・快適にお過ごしいただけます。比較的短期間でご入居いただける短期入居(4部屋)もございます。

## 生きがい広場地蔵堂・地域の茶の間

その名のとおり「地域の茶の間」として、介護認定を受けておられない方を対象に「趣味活動」・「日常動作訓練」・「健康教室」等、ご利用者に適応かつ必要と認められたサービスを提供いたします。

## 利用者募集中!!

※デイサービス見学体験!

お気軽にご相談下さい。

## 入居者募集中!!

家賃は、45,000円と48,000円の2つのタイプがあります。その他、光熱水費、管理費等がかかります。詳しくはお問い合わせ下さい。

## 一般公開日のお知らせ

日時/10月8日(日)・9日(月)  
9:00~17:00

当日は分水の里にお越し下さい。シャトルバスをご用意しております。皆様のお越しをお待ちしております。

## 生きがい広場地蔵堂のケアの理念

【地域とともに】生きがい活動を通じて、【生涯現役】をいつまでも続けて頂き、【心づくり】を応援していきます。

## お問い合わせ

生きがい広場地蔵堂 ☎0256-97-7117 (平日の9:00~17:00) FAX 0256-97-7119  
※休日等お急ぎの方は、分水の里 ☎0256-97-7111 (担当: 小杉/大久保) まで

## 桜井の里福祉会ホームページ開設

<http://www.sakurai-fukushi.or.jp/>

## 編集後記

今年度の広報誌の発行は、昨年と同様の3回ですが、ページ数が6ページから8ページに増えました。

皆様に見やすく、少しでもご利用者様の元気な姿を見て頂けるよう工夫していきたいと思っております。

今年度も広報誌「さくら」をよろしくお願い致します。

## (財)日本自転車振興会の補助によるリフトバスが桜井の里にて活躍中



弥彦村は全国で唯一、村で競輪事業を行っている自治体です。

その競輪事業の上部団体である(財)日本自転車振興会から補助を受け、桜井の里にリフトバスが整備され、毎日利用者の送迎や入所者の外出等に大活躍しています。

(財)日本自転車振興会からは、今回のリフトバスの他、福祉事業を中心として様々な場面で補助を受けており、大変感謝しております。